

辺地に係る総合整備計画の変更について

辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律（昭和 3 7 年法律第 8 8 号）第 3 条第 8 項において準用する同条第 1 項の規定により、別紙のとおり総合整備計画を変更することについて、議会の議決を求める。

令和 3 年 1 1 月 2 4 日提出

鹿沼市長 佐 藤 信

西大芦辺地総合整備計画書（変更）

栃木県鹿沼市西大芦辺地

（辺地の人口 755 人）

（面積 79.03 km²）

1 辺地の概況

- | | |
|--------------------|-----------------|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 鹿沼市下大久保・上大久保・草久 |
| (2) 地域の中心の位置 | 鹿沼市下大久保149番地1 |
| (3) 辺地度点数 | 148点 |

2 公共的施設の整備を必要とする事情

本地域は、鹿沼市西北部の大芦川の上流部に位置する山間地帯で、山々を縫うように主要地方道鹿沼日光線、草久足尾線が走り、道路沿いに民家や狭小な耕地が点在している。

地域産業の中心である農林業は、社会経済の変動によって衰退し、後継者の他産業への就労と併せ、地域的な少子高齢化や過疎化の進行が大きな問題となっている。

このような中で、市街地周辺と比較して整備が遅れている観光施設、林道、地域拠点施設等の公共施設を早急に整備し、住民の生活文化水準の向上及び地域格差の解消が必要である。

3 公共的施設の整備計画

平成28年度から令和3年度まで 6年間

(単位:千円)

施設名	区分 事業 主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
観光又はレクリエーションに関する施設	西大芦地区自治会協議会	15,000	0	15,000	15,000
大芦川流域活用事業(トイレ設置等)		15,000	0	15,000	15,000
観光又はレクリエーションに関する施設	栃木県	4,187	0	4,187	4,100
ふれあい施設修繕事業(河原小屋三の宿線沿い)		4,187	0	4,187	4,100
林道	栃木県	11,232	0	11,232	10,800
森林整備林道事業負担金(河原小屋三の宿線)		8,024	0	8,024	7,900
森林路網整備事業負担金(河原小屋三の宿線)		1,053	0	1,053	800
森林路網整備事業負担金(前日光線)		2,155	0	2,155	2,100
林道	鹿沼市	24,662 (23,162)	6,948	17,714 (16,214)	17,500 (16,000)
森林路網整備事業(黄金沢線)		7,884	2,365	5,519	5,500
森林路網整備事業(小川沢線)		11,540 (10,040)	3,012	8,528 (7,028)	8,400 (6,900)
森林路網整備事業(小桧沢線)		5,238	1,571	3,667	3,600
公民館その他集会施設	鹿沼市	20,492	0	20,492	19,600
旧西大芦小学校を利活用したコミュニティセンター移転他、地域拠点整備		20,492	0	20,492	19,600
合計		75,573 (74,073)	6,948	68,625 (67,125)	67,000 (65,500)

()は変更前の額

上久我辺地総合整備計画書（変更）

栃木県鹿沼市上久我辺地

（辺地の人口 76人）

（面積 20.1km²）

1 辺地の概況

- | | |
|--------------------|-------------------|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 鹿沼市上久我字馬返し・石裂・寄栗 |
| (2) 地域の中心の位置 | 鹿沼市上久我字馬返し1553番地3 |
| (3) 辺地度点数 | 114点 |

2 公共的施設の整備を必要とする事情

本地域は、鹿沼市西北部の荒井川の上流部に位置する山間地帯で、唯一の幹線道である一般県道石裂上日向線や林道寄栗線が山々を縫うように走り、道路沿いに民家や狭小な耕地が点在している。

地域産業の中心である農林業は、社会経済の変動によって衰退し、後継者の他産業への就労と併せ、地域的な少子高齢化や過疎化の進行が大きな問題となっている。

このような中で、市街地周辺と比較して整備が遅れている消防施設、林道等の公共施設を早急に整備し、住民の生活文化水準の向上及び地域格差の解消が必要である。

3 公共的施設の整備計画

平成28年度から令和3年度まで 6年間

(単位:千円)

施設名	区分 事業 主体名	事業費	財源内訳		一般財源の うち辺地対 策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
林道	栃木県	9,552 (9,424)	0	9,552 (9,424)	9,500 (9,400)
森林整備林道事業負担金(横根線)		9,552 (9,424)	0	9,552 (9,424)	9,500 (9,400)
林道	鹿沼市	39,584	11,874	27,710	27,500
森林路網整備事業(寄栗線)		33,212	9,963	23,249	23,100
森林路網整備事業(小菅線)		6,372	1,911	4,461	4,400
消防施設	鹿沼市	18,900	0	18,900	18,900
消防ポンプ自動車購入		18,900	0	18,900	18,900
合計		68,036 (67,908)	11,874	56,162 (56,034)	55,900 (55,800)

()は変更前の額

上・中粕尾辺地総合整備計画書（変更）

栃木県鹿沼市上・中粕尾辺地

（辺地の人口 420人）

（面積 52.7k㎡）

1 辺地の概況

- | | |
|--------------------|---------------|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 鹿沼市上粕尾・中粕尾の一部 |
| (2) 辺地の中心位置 | 鹿沼市中粕尾1089番地2 |
| (3) 辺地度の点数 | 142点 |

2 公共的施設の整備を必要とする事情

本地域は、鹿沼市西部の思川の上流部に位置する山間地帯で、山々を縫うように唯一の幹線道である主要地方道鹿沼足尾線が走り、道路沿いに民家や狭小な耕地が点在している。

地域産業の中心である農林業は、社会経済の変動によって衰退し、後継者の他産業への就労と併せ、地域的な少子高齢化や過疎化の進行が大きな問題となっている。

このような中で、市街地周辺と比較して整備が遅れている林道、観光施設、消防施設等の公共施設を早急に整備し、住民の生活文化水準の向上及び地場産業の育成振興を図る必要がある。

3 公共的施設の整備計画

平成28年度から令和3年度まで 6年間

(単位：千円)

施設名	区分 事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
観光又はレクリエーションに関する施設	鹿沼市	56,519	0	56,519	56,500
前日光ハイランドロッジリニューアル(本館改修等)		56,519	0	56,519	56,500
林道	鹿沼市	23,360 (18,960)	8,393 (5,688)	14,967 (13,272)	14,900 (13,200)
森林路網整備事業(横平線)		4,860 (9,960)	1,458 (2,988)	3,402 (6,972)	3,400 (6,900)
森林路網整備事業(羽遠線)		9,000	2,700	6,300	6,300
森林整備林道事業(横平線)		9,500 (0)	4,235 (0)	5,265 (0)	5,200 (0)
消防施設	鹿沼市	22,600	0	22,600	22,600
小型動力ポンプ付積載車購入		22,600	0	22,600	22,600
林道	栃木県	37,373 (22,401)	0	37,373 (22,401)	37,200 (22,200)
森林路網整備事業負担金(大荷場木浦沢線)		1,885	0	1,885	1,800
森林整備林道事業負担金(大荷場木浦沢線)		16,581 (13,781)	0	16,581 (13,781)	16,500 (13,700)
森林整備林道事業負担金(前日光線)		18,907 (6,735)	0	18,907 (6,735)	18,900 (6,700)
合計		139,852 (120,480)	8,393 (5,688)	131,459 (114,792)	131,200 (114,500)

()は変更前の額